

事業所名 放課後等デイサービス すばる鳥生教室

支援プログラム

作成日

7年

2月

17日

法人（事業所）理念		生活向上のために必要な訓練を行い社会との交流を図る。						
支援方針		身体及び精神の状況並びに置かれている環境に応じて適切かつ効果的な支援及び訓練を行う。						
営業時間		9時	0分から	18時	0分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	高学年、将来に向け自己管理を目指します。検温、就寝・起床時間を記入することで生活のリズムを知る。体調面の良し悪しを記入することで「しんどい」「鼻水が出ている」等低学年、職員が体温を測り体調面を聞くことから始めていく。						
	運動・感覚	粗大運動（姿勢等）を始め微細運動を取り入れることで、日常生活で感じる様々な刺激や感覚情報を上手く処理できるよう支援しています。指の巧緻性を高めるような遊びや活動を取り入れています。						
	認知・行動	特性を知り集団や個別で数や時間、空間理念の形成をはかり認知機能発達を促せるよう支援します。						
	言語 コミュニケーション	（ソーシャルスキルトレーニング） 社会生活を送るにあたり必要とされるスキルを取り入れています。 状況に応じた言葉の遣い方の学習を始め、非常事態時の対応の仕方、SOSの出し方をプログラムに取り入れ体験をしています。						
	人間関係 社会性	友達との関わりを通して距離感や相手の気持ち、自分の気持ち等、様々な学びにつなげています。 グループ活動や地域での活動を通し、ルールやマナーを学びます。 語彙を増やせるようグループワーク（視覚的に用いて）をしています。						
家族支援		子育ての相談 兄弟との関わり方や手立て 必要に応じて学校を交えて3者での懇談を実施			移行支援		進学にあたり学校との連携を図っています。	
地域支援・地域連携		事業所見学・体験			職員の質の向上		事業者内研修（各職員が講師となり勉強する） 外部研修 年間研修計画を作成し実施	
主な行事等		事業所内活動：調理実習（買い物から調理、片付けまで）、工作、季節が体感できる行事 事業所外活動：公共機関の乗り方、他事業所との交流（夏祭り、運動）季節の活動（川遊び）等 避難訓練						